

# Forest

2012.2.20 3学年通信 第18号

## 有終の美

「有終の美」という言葉、知っていますか？

「最後まで示<sup>し</sup>遂<sup>と</sup>げてりっぱな成果を残すこと。」という意味だそうです。

中学校生活を最後まで、しっかりと。

普通の生活を落ち着いて過ごし、当たり前のこともしっかりできる先輩としての姿を見せながら卒業を迎えてほしい。

あと3週間で中学校生活も終わりになります。

いい思い出を残して行って下さい。

**有終の美を飾ろう！**

## 今からここから

多い人はここまでに、3～4回の入試を受け、

さまざまな不安や緊張とたたかってきたことでしょう。

なかには、体調が悪くなってしまった人もいましたね。

前期選抜のときは、ほとんどの人が人生で初めての不安と緊張、恐怖感と戦ったことでしょう。

今週には、後期選抜の結果も出ますね。

「人事を尽くして天命を待つ」といいますが、やるだけやった、良く努力したと思っても、受験で「失敗した」と思うと、悲しくて、しばらくまともにものを考えられなくなる人もいますね。

でも人生は長い。今、起きたことが良かったことか悪かったことなのかは、そう簡単には決まりません。

**「人生、どちらに転んでもシメタ」**です。

これから、どんなことがあっても「ここは良かった」ということを探すつもりでプラス思考でたくましく生きて行ってほしいですね。

これからさらに、定時制と通信制高校の後期選抜も続きます。（2月29日、3月1日募集、3月8日学力検査など、3月14日発表）

受験の終わった人が増えていますが、最後まで仲間への優しさを忘れない人であってほしいです。

また、神奈川県の入試制度は全体的に日程がはやく、今から高校入学まで1カ月以上あります。

何もしなくても、時間はあっという間に過ぎてしまいます。次に備えることも忘れずにね。

人間は、いつでも「これから、こういうことをがんばろう」と思った時から進歩します。

これからの人生、自分にとっても、周りにとっても、良いものにしていってくださいね。

